

11月の新刊

11月10日(土)貸し出し開始

【一般図書】

| | | |
|--------------------------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 下町ロケット ヤタガラス | 池井戸 潤 | 社長・佃航平の閃きにより、トランスミッションの開発に乗り出した佃製作所。果たしてその挑戦はうまくいくのか。ベンチャー企業「ギアゴースト」や、ライバル企業「ダイダロス」との“戦い”の行方は。シリーズ第4弾。 |
| カーテンコール | 加納 朋子 | 経営難で閉校する萌木女学園。私達はその最後の卒業生、のはずだった…。とにかく全員卒業させようと、限界まで下げられたハードルさえクリアできなかった「ワケあり」の私達。諦めかけた矢先、敷地の片隅で補習を受けることに。本当にみんな卒業できるの？ |
| じっと手を見る | 窪 美澄 | 介護士の仕事と、富士山とショッピングモールしかない小さな町で、恋をした…。追いかける女、とどまる男、甘えない女、変わらない男。このさみしさから救ってくれるのは誰？読むほどに打ちのめされる、忘れられない恋愛小説。 |
| 生き残り | 古処 誠二 | 退路を断たれた北ビルマでの戦いで、独歩患者は分進隊として切り離される。経験のとぼしい見習士官を付けられての転進中、イラワジ河で敵機に襲われた森川上等兵は…。人間存在のままならなさを静かに深く掘り下げた、サスペンスフルな戦争小説。 |
| 任侠浴場 | 今野 敏 | 「おう、アニキいるかい」。ある日、事務所の外から前触れなく聞こえた不穏な声。日村が扉を開けると、案の定、そこには組長の阿岐本と兄弟分の盃を交わした永神の姿が。永神は阿岐本に漬れかけた銭湯の再建話を持ち込むが…。「任侠」シリーズ第4弾。 |
| ふたりぐらし | 桜木 紫乃 | 夢を追い続けている元映写技師の男。母親との確執を解消できない看護師。一緒にくらすと決めたあの日から、少しずつ幸せに近づいていく。そう信じながら、ふたりは夫婦になった。貧乏なんて、気にしない、と言えれば…。名手が辿り着いた夫婦の幸福のかたち。 |
| 歪んだ波紋 | 塩田 武士 | 悪意が、「情報」という仮面をかぶっている。必要なのは、一人一人のジャーナリズムだ。『罪の声』から2年。“社会派作家”塩田武士が描ききった、この世界を生き抜くためのリアルフィクション。 |
| 正義の申し子 | 染井 為人 | 現実では引きこもりながら、カリスマユーチューバーとして活躍する純は、会心の動画配信に成功する。不当請求業者をおちよくるその配信の餌食となった鉄平は、純を捕まえるべく動き始めた。出会うはずのなかったふたりが巻き起こす、大トラブルの結末は？ |
| ひとつむぎの手 | 知念 実希人 | 岐路に立つ外科医に課せられたミッション。医師として、人として、一番大切なものは何か医療ミステリーの旗手が挑む、胸を打つヒューマンドラマ。 |
| グラバーの暗号 龍馬暗殺の真相 | 出口 臥龍 | 龍馬暗殺の黒幕は大英帝国だった?!従来の暗殺説に一石を投じる衝撃の一冊。圧倒的史料分析により辿り着いた「真相」を描き出した傑作時代小説。 |
| 潮鳴り | 葉室 麟 | 俊英と謳われた豊後羽根藩の伊吹權蔵は、役目をしくじりお役御免、いまや“檻樓蔵”と呼ばれる無頼暮らし。ある日、家督を譲った弟が切腹。遺書から借銀を巡る藩の裏切りが原因と知る…。“再起”を描く、『蝸の記』に続く羽根藩シリーズ第2弾。 |
| 1日1ページ、読むだけで身につく世界の教養365 | ディヴィット・S・サンダー | この本を読むと、読みたい本、行ってみたい場所、聞いてみたい音楽、見てみたい絵、もっと知りたいことなど、自分の世界が広がります。 |
| ドライフラワー図鑑 | 高橋 有希 | 時の経過による変化が魅力的な「ドライフラワー」を美しい写真で紹介。ドライフラワーの飾り方、花束やリースの作り方、ドライフラワー作りの基本&ポイントなど、実用的な要素も網羅。 |

☆ NHKテレビテキスト「きょうの料理11月号」「ハナコ横浜ロマンチック」は閲覧できます。

なお、12月新刊貸出日(12月8日)から貸出いたします。

☆ 児童図書・絵本は、別途掲示しています。